

沖縄の県民大会に連帯して米軍再編に反対しよう

辺野古のおじいおばあから始まった辺野古住民の抵抗は、全国の反戦市民を巻き込んで、海上基地建設を阻止した。

しかしながら、昨年10月、日米両政府は普天間基地の移設先をキャンプ・シュワブ沿岸部（辺野古崎「沿岸案」）とすることで合意した。沖縄では激しい怒りの声が巻き起こっている。県民の8割以上が反対、稲嶺知事も「辺野古崎案」を拒否、県議会も反対決議をあげた。

3月5日には、沖縄・宜野湾市で知事権限を奪う特措法制定反対「普天間基地の頭越し・沿岸案に反対する沖縄県民総決起大会」が開催される。私たち「辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない実行委員会」はこの県民大会に連帯して本日（3月5日）デモをしている。

岩国では住民投票

厚木基地に駐留する空母「キティーホーク」艦載機部隊（約70機）を山口県岩国基地に移転する案が提示された。周防大島町などでは「騒音被害が増大」し、うるささ指数（W値）70の騒音区域になる。岩国市で3月12日に、米軍岩国基地への空母艦載機移設の賛否を問う住民投票が行われる。

「投票率50%以上の達成」と「移転案の撤回」を実現させよう。

米軍再編

を撃て

在日米軍基地を先制攻撃戦争に使うな！

米軍指揮下で自衛隊を戦闘させるな！

日米政府間の密約を許さないぞ！

座間・相模原では官民一丸で拒否

キャンプ座間に米陸軍第一軍団司令部等を改変した統合作戦司令部（UEX）を設置し、併せて陸上自衛隊中央即応集団指令部を設置して在日米軍との連携を強化するという。相模補給廠をかかえる相模原市では、長年基地の早期返還を求める市民の切実な願いに反すると、断固抗議し撤回を決議した。座間市でも、「キャンプ座間の整理・縮小・返還」の市是に逆行する、昭和46年自衛隊移駐時の覚書・確認書に反すると、移転に反対している。

横須賀に原子力空母の配備！

原子力空母配備が予定されている横須賀市では、米兵による女性殺害事件があり、横須賀市議参加の市民集会では、具体的な安全対策の実施、日米地位協定の改定、原子力空母の母港化反対を決議した。

全国で反対

米第五空軍指令部と航空自衛隊航空総隊指令部が併置される横田基地ほか、米軍基地を抱える全国の自治体・市民から米軍再編強化に反対の声が上がっている。

